図書館サイエンス夜話とは？

サイエンスカフェとはもともと科学者や技術者と市民が科学の話をするカフェのこと。1998年にイギリスで始まったとされています。現在では、特に飲食をする場でなくとも、語り手と聞き手が打ち解けた雰囲気の中で科学について語る場をサイエンスカフェといっています。

「図書館サイエンス夜話」は鶴舞中央図書館があいちサイエンス・コミュニケーション・ネットワークの協力を得て開催するサイエンスカフェです。あいちサイエンスフェスティバルの期間中に開催いたします。皆様ふるってご参加ください。

名古屋市鶴舞中央図書館

名古屋市昭和区鶴舞1-1-155
電話：052(741)9822

古紙パルプを含む再生紙を使用しています

図書館サイエンス夜話
ブックリスト

令和８年 11 月 4 日（水）



人の一生のデータに迫る

健診の基準値と
生活習慣アドバイスをつくる科学

名古屋大学大学院医学系研究科
総合医学専攻　社会生命科学
教授
八谷　寛　氏

あいちサイエンスフェスティバル@つるま

BOOK LIST

八谷先生の好きな本／おすすめ本／話題の本を教えていただきました！

変身
（カフカ／［著］　高橋義孝／訳　新潮社　2011）

ある朝、虫に変わってしまった青年グレゴール・ザムザと、その家族の物語です。病気や障害で家族の関係が変わっていく姿とも重なり、日本でも世代を問わず読み継がれてきた古典です。

人が人を裁くということ
（小坂井敏晶／著　岩波書店　2011）

かっとなって手を出した同じ行為でも、相手が弱ければ殺人になります。強い殺意があっても、相手が軽いけがで済めば殺人未遂です。交通事故に子どもが巻き込まれれば、社会の関心は一気に高まります。行為が同じなのに、罪や罰が結果によって決まるのは、おかしくはないでしょうか。冤罪の問題にも踏み込みながら、真実とは何か、社会の秩序はどう保たれているのか、そして人が人を「裁く」ことの意味を問いかける一冊です。

配架場所や予約の方法など、わからないことがありましたら職員におたずねください。

海嶺　上・中・下
（三浦綾子／［著］　角川書店　2012）

江戸時代、嵐で太平洋を漂流し、異国へ渡った知多半島（現在の美浜町）の船乗り・音吉たちの実話をもとにした長編です。故郷に帰ることのできない運命と時代に翻弄されながら、彼らは異国の神に出会います。

塩狩峠
（三浦綾子／著　新潮社　2005）

明治の北海道で、暴走する列車をわが身を挺して止めた青年の生涯を、実話をもとに描いた感動の作品です。

わたしが・棄てた・女
（遠藤周作／［著］　講談社　2012）

軽い気持ちで出会い、棄てた女性ミツ。ハンセン病と診断された彼女が、不遇のなかでも他人に注いだ無償の優しさに、私たちは何を見出すでしょうか。

行動経済学の使い方
（大竹文雄／著　岩波書店　2019）

心理学者カーネマンが 2002 年にノーベル経済学賞を受賞したことで、広く知られるようになった行動経済学。人はなぜ不合理な行動をとってしまうのか。健康づくりや日々の生活にも役立つ考え方を、やさしく紹介しています。

日本医療再生計画　国民医療費 50 兆円時代への提言 22
（堀江貴文／著 予防医療普及協会／監修　幻冬舎 2025）

増え続ける医療費を背景に、健診データの活用や予防、保険制度のあり方について 22 の提言をまとめた本です。高齢者の医療費負担など、世代や考え方によって受け止め方が分かれるテーマも含まれています。病気の予防や医療制度のあり方について多面的に考える材料としてお読みください。

先生の解説・論考

日本医事新報〔識者の眼〕
https://www.jmedj.co.jp/search?author=%E5%85%AB%E8%B0%B7+%E5%AF%9B

ご著書（編著・分担執筆・訳書）

テキスト健康科学　改訂第 3 版
（佐藤祐造／監修 柴田英治 , 松原達昭 , 八谷寛／編集　南江堂　2024）

肥満の疫学
（フランク・B. フー／著 小林身哉／監訳 八谷寛／監訳　名古屋大学出版会　2010）